



観音寺市議会だより

KAN-ONJI CITY COUNCIL No.21 2019.5.1

ミライエ

観音寺の輝く未来へ市議会の動きをわかりやすくお伝えします

3月定例会のあらまし	…… 2
一般質問	…… 5
審議結果	……11

注意



人口 60,292人
(2019.4.1現在 内外国人785人)
(対1月比174人減)



検索

観音寺市議会

平成31年度予算可決

一般会計 263億5千万円
(前年度比 7億4千万円減)

今年度の主な事業【委員会別】

総務委員会関係

●新船建造事業 1億4,366万円

老朽化した「ニューいぶき（平成6年進水）」について、安全性の確保と維持管理費の削減のため、新船を建造する。



●消防ポンプ車整備事業 2,289万円

市消防団が保有する消防車両（ポンプ車、積載車）21台を計画的に更新する。（平成31年度 高室分団）

●消防屯所建設事業 4,745万円

地域防災の拠点である市内22か所の消防屯所を計画的に更新する。（平成31年度 豊田分団屯所：建設工事 萩原分団屯所：用地取得、地質調査、実施設計）

●地域防災推進事業 1,409万円

大規模な災害から市民の生命・身体・財産を守るため「自主防災組織の機能強化」、「消防団の機能強化」、「避難体制の強化」を促進し、防災体制の充実・強化を図る。（平成31年度から地域防災力重点分野支援事業を統合）

●自治会活動支援事業 3,568万円

自治会連合会や各单位自治会の活動を支援する。

●公共施設等総合管理計画個別計画策定事業 1,300万円

市有施設について、各施設分類ごとの整備の基本方針や長寿命化などの個別計画を策定する。また、施設マネジメントシステムを導入し、公共施設の一元的な管理を行う。

●ふるさと納税推進事業 1億1,951万円

ふるさと納税サイトなどを活用し、本市を応援してくださる個人や団体から「がんばれ観音寺応援寄付金」を募り、市の活性化に繋がる事業に活用する。

定例会が3月1日から26日までの26日間の会期で開かれた。提出された議案のうち、人権擁護委員の候補者の推薦についての人事案件を初日に同意した。

一般質問は7日に会派代表（3人）、8日に個人（12人）が市政についてたただし。人事案件以外の34議案については、各常任委員会に付託し審査した。

最終日には、各常任委員会付託議案を原案のとおり同意および可決した。また、議提議案1件を提出、追加議案1件が提出され、いずれも原案のとおり可決した。請願1件は、賛成少数で不採択とした。



建設経済委員会関係

<新規>

●民間ブロック塀等撤去支援事業 480万円

地震発生時のブロック塀などの倒壊から市民の安全を守り、避難経路や物資の輸送機能を確保するため、指定する道路などに面したブロック塀などの撤去費用の一部を補助する。

<新規>

●森林経営管理事業 329万円

意欲と能力のある林業経営者への再委託による経営管理を行い、森林環境の保全を図る。

●中小企業振興事業 790万円

中小企業の振興に関する施策を総合的に推進する。

●伊吹地域漁港整備事業(特定) 4億250万円

伊吹漁港の外郭施設、係留施設、機能施設を整備する。

●商店街等活性化促進事業 300万円

商店街の活性化事業を行う商店街振興組合に対して補助を行う。

●中小企業経営改善資金利子補給事業 416万円

市内の中小企業者が、金融機関から融資を受けた際に利子補給金を交付する。

●公共施設等適正管理推進事業(舗装補修) 1億2,500万円

幹線道路の舗装を調査し、修繕計画を立て、計画的な修繕を行う。

●市道舗装新設事業 1億4,050万円

幹線道路および生活道の路面状態を調査し、計画的に修繕・更新を実施する。



一般財団法人 消防防災科学センター
(災害写真データベース)



文教民生委員会関係

<新規>

●後期高齢者人間ドック助成事業 235万円

疾病の早期発見・治療に役立てるため、後期高齢者医療被保険者が人間ドックに要した費用を一部助成し、高齢者の健康の維持増進を図る。

<新規>

●子育て世代包括支援センター事業 343万円

妊産婦や乳幼児などの状況を継続・包括的に把握し、助言指導や関係機関との連絡調整などを行い、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を行う。

<新規>

●史跡等保存活用計画策定事業 244万円

文化財を保存するだけでなく、観光資源などとして積極的に活用するため、史跡等保存活用計画を策定する。



<新規>

●プログラミング教育等推進事業 267万円

2020年から小学校で必修化されるプログラミング教育に対応するため、ICT環境整備と人材配置を行いプログラミング教育を推進する。

<新規>

●東京オリンピック聖火リレー事業 162万円

2020年の東京オリンピックの開催に向けて県内各市町で聖火リレーを実施し、スポーツの祭典であるオリンピック開催の機運醸成を図る。

<新規>

●利用者支援事業 337万円

子育て家庭や妊産婦が、教育や保育などの子育て支援を円滑に利用できるように、情報提供や相談、関係機関との連絡調整などを行う。

総務委員会報告

平成31年度予算をはじめ、平成30年度補正予算、条例改正などを審査。審査の結果、全ての議案を原案のとおり可決すべきものと決定した。

●請願第1号 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書

賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

採択立場の意見:

現在の景気状況は戦後最長の景気回復期間と言われているが、実際は今年に入り下降傾向である。今消費税を2%上げると、さらに消費が落ち込んでいき、私たちの生活にメリットがない。いったん考え直し、消費税増税中止を求める意見書を政府に出すべきである。

不採択立場の意見:

少子高齢化が進む中で、医療や介護、年金といった社会保障の分野において、国の負担は増え続けており、現在の社会保障をこれからも維持していくためには、「負担」も必要で社会保障、子育て施策などの財源について非常に大事だ。国・県・市において増税の予算審議をしており、提出の時期が遅すぎる。

建設経済委員会報告

平成31年度予算をはじめ、平成30年度補正予算、条例制定などを審査。審査の結果、平成31年度観音寺市一般会計予算に対する附帯決議案が提出されたが、全ての議案を原案のとおり同意および可決すべきものと決定した。

附帯決議案

平成31年度観音寺市一般会計予算中、6款 農業水産業費、1項 農業費の委託料についての説明を受けたが、環境維持の管理に対する委託料に関しては、他の維持管理のあり方との整合性を図り、その結果を議会に報告し、議会の意見を聴取すること。

文教民生委員会報告

平成31年度予算をはじめ、平成30年度補正予算、条例改正などを審査。審査の結果、全ての議案を原案のとおり可決すべきものと決定した。



大賀正三
自民新国会

施政方針（観音寺ブランド認証制度）

答 弁
ブランド力の向上を図り
販路拡大に努める

〔質問〕 私たち自民新国会は、安定多数を占める責任会派として議会の役割をしっかりと果たすとともに、市民の皆さまの声を聞きながら、よりよい観音寺市をつくるため全身全霊で取り組んでいく。施政方針の中の、観音寺ブランド認証制度の取り組みについて伺う。

〔答 弁〕 観音寺ブランド認証制度だが、現在13品目を認証している。これまで広報活動に力を入れ、より多くの方々へ周知を図ってきた。さらに、国内最大規模の商談展示会に本市のブースを初めて設置し、展示・商談などを行った。また、観音寺観光開発株式会社を通じて、四国のお歳暮産直特産品カタログに観音寺ブランド認証産品を中心に特集ページを掲載したところ、物販数の拡大につながった。今後商品の認証を進めるとともに、ブランド力の向上を図り、販路拡大に努めていく。



井上浩司
社志会

幼児児童虐待の対応 について伺う

答 弁
発見から支援までの協力
体制を検討していきたい

〔質問〕 昨年、虐待を受けた疑いがあるとして児童相談所へ通告した18歳未満の子どもは、前年比22.4%増の約8万人となり、通告児童数は、過去5年間で2.8倍に増加した。虐待が発見され、犯罪性の恐れや生命の危険が予見されるなどの場合、現場において即時対応が求められる。

そこで、虐待を発見した時の対応と、緊急対応時の連絡・協力体制の整備について伺う。

〔答 弁〕 本市においては、児童虐待の相談件数は年々増加している。香川県では、児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者からの通告があった場合、48時間以内に児童の状況確認を行うこととなっており、早期に児童の状況確認、面接を行うと同時に、状況に応じて児童相談所に通告している。

関係機関との体制づくり、連携強化については、児童相談所との情報共有、指導、協議体制の強化や警察官の立ち会いでの訪問や即時対応できる体制、連携の充実を図り、社会全体で児童虐待防止に努めていく。また、地域社会全体で児童虐待防止、発生時の即時対応ができるよう、啓発に努める。



白川雅仁
公明党

「子育て世代包括支援センター」の役割は

答 弁
妊娠期から子育て期にわたる支援をワンストップで実施する拠点

〔質問〕 全国でも設置が進められており、本市でも健康増進課内に設置される「子育て世代包括支援センター」の担った役割について伺う。

〔答 弁〕 保健師や助産師を配置して、母子保健サービスと子育て支援サービスを一体的に提供し、きめ細かな相談支援を行うとともに、各機関との連携や情報の共有を図り、切れ目のない支援を行う。

医療機関の事業継続計画策定状況は

答 弁
策定に向け支援していく

〔質問〕 南海トラフ巨大地震のような有事の時、医療機関の機能を維持する事業継続計画の策定が不可欠であると考えるが、本市の状況は。

〔答 弁〕 平成28年の熊本地震において多くの医療機関が一度に被災し、診療機能の停止など医療活動における課題が見つかった。厚生労働省は平成31年3月までに、災害拠点病院に対し、発災時に非常時優先業務を開始するための業務継続計画の整備を行うことを義務付けた。本市の災害拠点病院である三豊総合病院では、計画の策定が終わっている。この他の救護病院や医療機関併設救護所についても、業務継続計画の策定が重要なことから計画の策定に向け支援していく。





質問 茂
自民新国会

健康ポイントの導入は

答 弁
4月から実施する

【質問】 医療費削減が政府、地域の共通課題となった今、国民の健康寿命をいかに延ばすか、市民をいかに誘引するかが重要なテーマとなっている。しかし、運動、健康に無関心であったり、健康づくりの重要性は認知していても具体的なアクションを行っていないといった人も多い。こういう人々をいかに無理なく健康づくりに誘導するか、その方法として「健康ポイント」が注目されている。これは、市民の健康づくりのための運動や健康診断の受診に対してインセンティブ（ポイント付与）を設けることで健康づくりに「お得に」「楽しく」「無理せず」取り組んでもらう仕組みである。本市の取り組み状況を伺う。

【答 弁】 平成30年12月から県が実施している「かがわ健康ポイント事業、マイチャレかがわ」に参加し、ウォーキングや朝ごはんを食べる、歯磨きをするなど個人が設定した目標の達成、健康診断やがん検診の受診、献血、県や市が行うイベントや体操・ヨガなどの健康教室、地元の清掃活動や子ども会活動などへの参加に対してポイントを付与し、一定のポイントがたまれば県内のサービス協力店で特典が受けられるよう、4月から実施する。



石山 秀和
公明党

小・中学生のネット・ゲーム依存対策について質す

答 弁
保護者あての通知文を作成しPTA総会で説明する

【質問】 市教育委員会の小・中学生のゲーム依存の状況調査と今後の対策を伺う。

【答 弁】 ゲーム依存を深刻にとらえている。クータイ・スマホ安全教室の充実や保護者あての通知文を作成し、新年度PTA総会で説明する。

観音寺ブランド認証制度の検証・検討を質す

答 弁
事業効果の検証・検討を行う

【質問】 認証事業者間の情報交換の場を持つ、自己完結によるイベントなどでの展示即売の実施や公共施設での映像紹介を提案し伺う。

【答 弁】 自己完結での展示即売は、ハイスタッフホール前の観音寺まちなか交流駐車場で条件によっては可能。事業者間の情報交換の場を今後持つ。また、産品紹介映像も検討する。

地域助け合い型の移動サービスを提案

答 弁
「地域ケア会議」で検討する

【質問】 介護タクシーの実情、福祉有償運送の事例は、第二層協議体で検討されているのか伺う。

【答 弁】 保険適用の介護タクシーは休止、有償運送は1事業所が実施、「地域ケア会議」で検討する。



大久保隆敏
壮志会

家族経営農家に支援を！

答 弁
農機具の共同利用や購入は、調査・研究する

【質問】 農業は本市の基幹産業だ。これまでいろいろな施策を講じてきたが、依然として厳しい状況である。農業従事者の平均年齢が70歳を超え、生産資材の高騰、野菜価格の低迷など、農家の皆さんは悲鳴を上げている。担い手農家には、国・県・市の支援策があるが、家族経営農家にはハードルが高い状況である。本市の大部分を占める家族経営農家が離農すれば農地が荒廃し、自然災害や野生鳥獣被害が多発する恐れがある。今後、家族経営への支援を考えてはどうか。

【答 弁】 ほ場整備事業を今後も積極的に推進する。また、ほ場整備した農地の集積・集約に積極的にご協力いただく中で、農業経営の安定化に努めていただきたいと考えている。また、家族経営農家などの小規模農家が行う農業用機械の共同利用や購入については、他市町状況やJAの取り組みなどを踏まえ、調査・研究していきたい。





篠原重寿
無所属(社民)

犬猫殺処分を減らす 対策は

答 弁 不妊・去勢手術助成と「しっぽの森」との連携

【質問】 県の殺処分率が依然高止まりしている。(大69.5%全国ワースト1位)①本市の犬猫の不妊・去勢手術への助成制度活用状況は。②高松市に開設された「動物愛護センター」と本市の連携は。

【答 弁】 ①平成29年度に開始し、年間100件近くの利用となっている。②主に災害時の連携を予定。避難所へ同行避難したペットに係る支援。保健所を通じて情報発信、啓発活動を行う。



しっぽの森(さめき動物愛護センター)

必要な財政調整基金基準は

答 弁 財政運営上、一定割合は必要

【質問】 ①基金が多い自治体に対し、国からの財源配分縮小の動きは、地方への介入では。②財政調整基金の残高基準。

【答 弁】 ①基金は、財政運営上必要として積み立てており、剰余財源ではない。国の考え方に對し、全国市長会などを通じ、自治体の実情を伝える。②平成29年度の残高比率は18.74%。本市独自の基準はないが、安定的な財政運営上、一定の割合は必要。



大平直昭
社志会

子どものインフルエンザ 予防接種の助成

答 弁 医師会と協議、検討していく

【質問】 子育て世帯の負担軽減、集団感染の抑止の観点から、善通寺市(中学3年生まで、1回1,500円助成)などが行っている子どものインフルエンザ予防接種の助成制度の創設を提案するがいかがか。

【答 弁】 他市町の状況も踏まえながら、引き続き、三豊・観音寺市医師会と協議、検討していく。

移動販売車への補助制度の創設

答 弁 調査研究していく

【質問】 買い物弱者は年々増加しており、社会的な問題となっている。買い物弱者支援の取り組みとして、市内大野原町・豊浜町の一部地域で運行されている移動販売車の参入や事業拡大を進めるために、高松市(車両購入費など100万円補助)のような補助制度の創設を提案するがいかがか。

【答 弁】 他市の状況などを踏まえながら、移動販売事業への補助を含めた買い物弱者に対する支援について、調査研究していく。



合田隆胤
自民新国会

豊浜小学校周辺の安全 全対策について伺う

答 弁 補修・修繕および新設の対応をする

【質問】 豊浜小学校前の通学路について、路側帯の低いところもあり危険であることを昨年6月に質問し、ガードレールを設置いただいたが、今後小学校の建て替えにあたり建設車両がさらに増え、子どもたちの通学の危険性が増すことが懸念される。また、隣接する高架のフェンスや歩道橋も老朽化が進み、破損や歪みが見られる。今後の安全対策について伺う。

【答 弁】 1点目の「ガードレール」については、残り区間を新年度に設置予定。2点目の「横断歩道橋」については、新年度に橋りょう補修・更新事業による長寿命化に基づく点検を行い、2020年度に修繕工事の実施を考えている。直ちに危険を及ぼす可能性のある箇所については、速やかに対応を検討したい。3点目のJR予讃線立体交差部分の「転落防止柵」については、国の許可を受け新年度で修繕する。





伊丹 準二
自民新国会

観光客に親切な取り組みを

答 弁 来場者に不便のない対応をする

〔質問〕 本市で3回目の瀬戸内国際芸術祭が開催される。前回の反省に立ち、来場者にとって過不足のない対応が必要と思うが、取り組みを伺う。交通の確保についても、無人交通システムを考えられないか。

〔答 弁〕 仮説トイレなどの設備を用意し、来場者の便宜を図る。交通の確保についても検討する。

防犯カメラの維持管理は

答 弁 今後も支援する

〔質問〕 香川県警察の事業で設置した防犯カメラが更新時期を迎えている。自治会において更新を促すような方策は考えているか。

〔答 弁〕 防犯カメラは犯罪抑止に効果を発揮しており、県警の事業を利用して設置した防犯カメラに対してランニングコストである電気代を補助しており今後、自治会等が事業を活用し更新した場合の電気代についても引き続き支援する。

介護環境の整備は

答 弁 国の動向に注視し対応する

〔質問〕 子育て環境は先行して充実しているが、高齢者対象の施設は不足しているようだ。今後どのような対策を考えているのか。

〔答 弁〕 介護施設については、今後とも充実させていく方向である。保育施設との組み合わせも考えられるが、今後検討していく。



安藤 康次
自民新国会

スマートインターチェンジ整備事業は

答 弁 事業化に必要な実施計画書の策定手続きを

〔質問〕 平成28年度より取り組んでいる整備事業に対して平成30年8月、国による「準備段階調査(直轄調査)」の事業として採択された。市は平成30年9月26日「観音寺スマートインターチェンジ準備会」を設立した。今後の動きは。

〔答 弁〕 これまで、四国地方整備局、香川河川国道事務所、香川県、観音寺市、西日本高速道路株式会社で構成したメンバーによる4回にわたる勉強会を行い、インターチェンジの社会便益および利用交通量、位置・構造、周辺道路の整備計画などの概略検討を行った。平成30年度以降は、インターチェンジおよび周辺施設の詳細設計、整備費用および負担区分、運営方法などの詳細検討を行う。

高速バス運行の充実を

答 弁 高速バス利用者の駐車場の整備を検討

〔質問〕 池之尻地区の高速バス利用者の駐車場を、スマートインターチェンジ整備事業と合わせて整備することは可能か。

〔答 弁〕 池之尻地区の高速バス停の充実については、今後スマートインターチェンジ整備の検討を進めていくうえで、バス停の移設も検討課題である。その際には、高速バス利用者の駐車場などを含めた整備も検討する。



藤田 均
無所属(共産)

国民健康保険への公費増に、市長の考えは

答 弁 国費の増額を求める主旨に賛同する

〔質問〕 全国市長会は公費を1兆円投入し、協会けんぽ並みに半額を提案、市長の考えは。均等割は子どもが多いほど増え、子育て支援に逆行では。年収400万円4人家族の保険税を試算すると約42万円と県内で一番高く、市の軽減を求める。

〔答 弁〕 均等割は廃止しないが、子育て世帯の負担軽減に、子どもの均等割の軽減を、国に要望していく。県保険料の統一化を踏まえ、適正な税額に見直す。



耐震改修助成に資格はいらぬか

答 弁 耐震診断士も、改修工事でも特別な制限はない

〔質問〕 住宅耐震診断士や耐震改修、リフォーム助成を資格なしでできれば、耐震化と仕事おこしが同時にできる。耐震シエルト助成も市内の資格のない業者でも助成が受けられるか。

〔答 弁〕 耐震診断は、県の講習を受けた者、耐震改修・リフォームは、県内に事業所、営業所を有していれば施工可能。シエルトも県内業者であれば、施工主が選択できる。





豊浦孝幸
自民新国会

小学校のプログラミング教育の対応は

答 弁 着実な準備を進めていく

〔質問〕 2020年度から始まる小学校プログラミング教育にどのような準備を進めているのか伺う。

〔答 弁〕 新年度からICTなどの専門的な知見を有する嘱託職員を雇用し、市内すべての小学校を定期的に訪問し、直接子どもたちに授業を行うとともに、学級担任もその授業に参加し、実践的指導力を身に付けることとしている。

地方活性化は進んでいるのか

答 弁 アニメ「結城友奈は勇者である」事業の相乗効果は拡大している

〔質問〕 アニメ「結城友奈は勇者である」の経済効果および波及について伺う。

〔答 弁〕 イベントでの経済波及効果については、来場者数約1,900人、消費額約7,500万円の見込みが出ている。スタンプラリーは市街地のみならず、市内全体での広がりを見せた。一方、ふるさと納税返礼品として同アニメのクリア商品を加えたところ、約1,320万円の寄付が寄せられている。

社会活動としても、香川大学と連携し「リアル勇者部有明浜海岸清掃」を行っている。



友枝俊陽
自民新国会

SDGsに対する考えや取り組みは

答 弁 地元企業と連携して進めていけるよう制度を検討する

〔質問〕 ①国連サミットで2030年までのアジェンダが採択され、政府もSDGs（持続可能な開発目標）の実施指針を決定し、取り組みを推進している。昨今、民間企業、団体、地方自治体での取り組みが注目されているが、本市のSDGsに対する考えや取り組みは。②教育の中でもSDGsに関する取り組みを学ぶことが重要では。

〔答 弁〕 第2次観音寺市男女共同参画計画や第2次観音寺市環境基本計画でSDGsの考え方を取り入れている。来年度、策定予定の第2次観音寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略の中でSDGsの取り組みを検討。②SDGsの理念およびESD（SDGsで達成しようとする「持続可能な社会」の担い手を育てるための教育）の推進は、実践校のみならず、いずれの学校でも多様な教科での実践が可能であり、今後とも、国・県の提言を注視し必要な指導を行いたい。



五味伸亮
壮志会

大型船舶の係留と高松空港バス路線の実施を提案

答 弁 国・県に検討を要望し、周辺市と調査研究をしていく

〔質問〕 人口減少において、交流人口の増加を図っていかねばならない。そこで市の弱点である「港」の活用を提案する。観音寺港の埋立て地に水深のある護岸が整備され、また外国人観光客も増加している。従来からの地理的優位性や高松道路、鉄道路線など、交通の要衝と併せて周辺市と連携し、経済発展を目指すべきと考ええる。そこで企業誘致や流通など、大型船舶の係留港湾整備。また、高松空港から観音寺へのパイプとして、観音寺高松空港バス路線や四国中央高松空港バス路線の実施を提案する。

〔答 弁〕 大型船舶の係留施設としての整備は立地企業にとっても有用と考えられるため、今後港湾施設の利用状況や需要動向を踏まえ、国や県へ検討いただけるよう要望していく。高松空港へのバス路線の整備は、空港利用者の意見・動向を調査し、必要性・採算性を検討する必要がある。また広域的な検討も必要であり、今後は四国中央市など沿線自治体と連携し、一般住民のビジネスにも対応した運行の可能性も含め調査研究していく。



掲載できなかった一般質問

個人質問

3月8日(金)

氏名	質問件名
詫間 茂	<ul style="list-style-type: none"> ●ゲーム依存について ●腰痛について ●健康格差について ●空き家対策について
石山 秀和	<ul style="list-style-type: none"> ●消防団員の確保策について
篠原 重寿	<ul style="list-style-type: none"> ●施政方針について ●職員の配置について ●ふるさと納税について
大平 直昭	<ul style="list-style-type: none"> ●施政方針について ●中学生の血液検査について
合田 隆胤	<ul style="list-style-type: none"> ●公共設備の補修保全計画について ●防災無線について
安藤 康次	<ul style="list-style-type: none"> ●都市計画区域再編等について
藤田 均	<ul style="list-style-type: none"> ●防災として河川内の樹木伐採について ●市営住宅の今後について
友枝 俊陽	<ul style="list-style-type: none"> ●市道琴弾公園線の整備について
五味 伸亮	<ul style="list-style-type: none"> ●観音寺市消防団について ●障がい児支援について ●待機児童について

代表質問

3月7日(木)

氏名	質問件名
大賀 正三 (自民新政会)	<ul style="list-style-type: none"> ●平成31年度事業計画について
井上 浩司 (壮志会)	<ul style="list-style-type: none"> ●施政方針について ●経済連携協定発効における影響について ●改正入管法について ●民法(相続法)の改正について ●所有者不明土地問題の解消について ●野生鳥獣被害対策について ●フレイル対策について ●再犯防止対策について ●小中エアコン電気代地方交付税算定について
白川 雅仁 (公明党)	<ul style="list-style-type: none"> ●財政と予算について ●福祉について ●健康対策について ●文化・芸術施策について ●地域産業の活性化について



6月定例会を傍聴してみませんか？

本会議では、市長部局から提案のあった議案の質疑や審議、議員の一般質問など、市民生活に直結した問題が議論されています。ぜひ議場までお越しください。

なお、ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。(☎23-3913)

審議結果

議案の審議結果 平成31年第1回(3月)定例会

●全会一致の議案

議案番号等	議案名	議決結果
議案第1号	観音寺市組織条例の一部改正について	原案可決
議案第2号	観音寺市附属機関設置条例の一部改正について	〃
議案第3号	観音寺市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部改正について	〃
議案第4号	観音寺市長及び副市長の給料の特例に関する条例の一部改正について	〃
議案第5号	観音寺市教育委員会教育長の給料の特例に関する条例の一部改正について	〃
議案第6号	観音寺市財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例の一部改正について	〃
議案第7号	観音寺市債権管理条例の制定について	〃
議案第8号	観音寺市地域経済牽引事業の促進に係る固定資産税の課税免除に関する条例の制定について	〃
議案第9号	観音寺市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	〃
議案第11号	観音寺市指定地域密着型サービス等事業の人員、設備及び運営等の基準等に関する条例の一部改正について	〃
議案第12号	観音寺市自転車等の放置防止に関する条例の制定について	〃
議案第13号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意
議案第14号	伊吹辺地に係る総合整備計画の変更について	原案可決
議案第15号	市道路線の認定及び変更について	〃
議案第16号	公有水面埋立地の用途変更に関する意見について	同意
議案第17号	観音寺市公共下水道根幹施設の建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について	〃
議案第18号	平成30年度観音寺市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議案第19号	平成30年度観音寺市施設貸付事業特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第20号	平成30年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第21号	平成30年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第22号	平成30年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	〃
議案第23号	平成30年度観音寺市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	〃
議案第25号	平成31年度観音寺市施設貸付事業特別会計予算	〃
議案第26号	平成31年度観音寺市国民健康保険事業特別会計予算	〃
議案第27号	平成31年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計予算	〃
議案第28号	平成31年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計予算	〃
議案第29号	平成31年度観音寺市介護保険事業特別会計予算	〃
議案第30号	平成31年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計予算	〃
議案第31号	平成31年度観音寺市航路事業特別会計予算	〃
議案第32号	平成31年度観音寺市粟井財産区特別会計予算	〃
議案第33号	平成31年度観音寺市粟井坂瀬山林特別会計予算	〃
議案第34号	平成31年度観音寺市公共下水道事業特別会計予算	〃
議案第35号	平成31年度観音寺市農業集落排水事業特別会計予算	〃
議案第36号	平成30年度観音寺市一般会計補正予算(第8号)	〃

●賛否の分かれた議案

※議長は可否同数の場合のみ裁決権があります。 ※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 退…退席

議案名等	議員名																議決結果					
	篠原重寿	白川雅仁	藤田均	五味仲亮	合田隆胤	豊浦孝幸	篠原和代	友枝俊陽	石山秀和	大平直昭	立石隆男	伊丹準二	詫間茂	安藤康次	井上浩司	大久保隆敏		井下尊義	大矢一夫	大賀正三	秋山忠敏	
議員発議	○	●	○	○	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○
議提議案第1号	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※自民…自民新公会 壮志…壮志会 公明…公明党 社民…社会民主党 共産…日本共産党

表紙写真の紹介

「海に臨む」

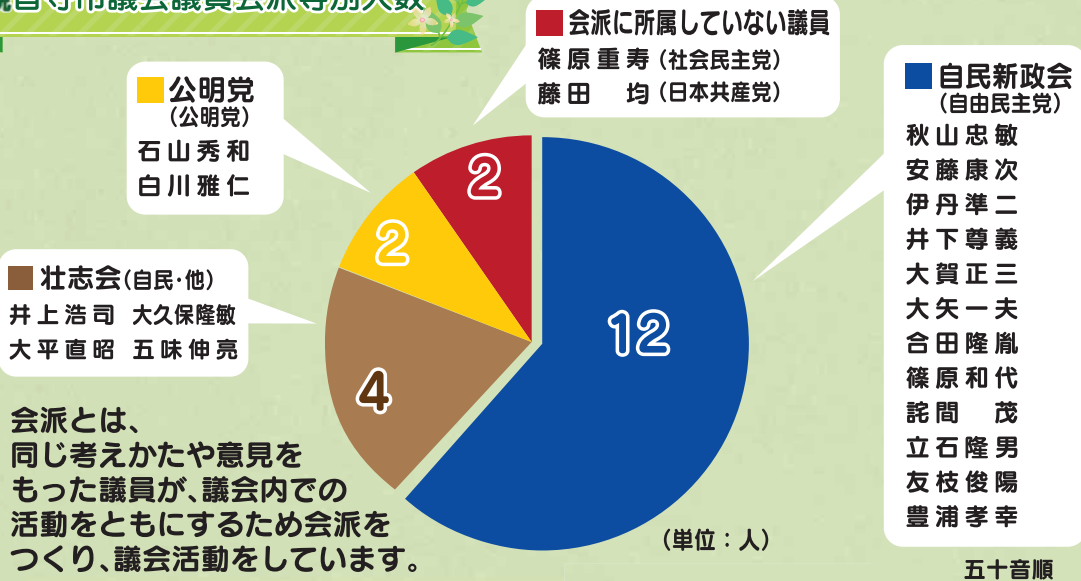
香川県立観音寺第一高等学校 3年 柴川 悠

わたしたち観音寺第一高等学校写真部は、運動会や文化祭などの学校行事を記録したり、写真の講習会や競技大会に参加したり、技術と感性を磨いています。

この写真は、昨年（2018年）の新人部員歓迎撮影会で伊吹島に行った時に撮影したものです。穏やかな瀬戸内海からの心地よい海風を感じているような、友達のふとした瞬間を撮りました。

望遠で被写体を撮影することで、眺めているだけでなく、故郷の海（たいし）に対峙している心の動きを表現したつもりです。今後も地域に寄り添い、自身らしい写真を楽しみながら撮っていききたいと思っています。

観音寺市議会議員会派等別人数



公募休止のお知らせ

今年度は特別企画のため、議会だより「ミライエ」の写真は市内高等学校写真部のみなさんをお願いすることになりました。

次回公募再開の際は、告知いたしますので、よろしくお願い致します。

視察に来てくれました

- ◆鳥取県鳥取市議会 「防災の取り組みについて」
- ◆三重県伊勢市議会 「地方創生の取り組みについて」
- ◆徳島県徳島市議会 「ハイスタッフホールの施設と運営について」

27日	21日	20日	19日	17日 18日	7日
本会議	総務委員会	建設経済委員会	文教民生委員会	本会議（一般質問）	本会議

6月定例会の予定

平成最後の3月議会が終了し、2019年度の予算も決まり、新元号に向かつて本格的に活動が始まります。広聴広報委員会としてはリニューアールした議会報告会・市民フォーラムに向け知恵を出し合い、多くの市民の皆さまに出席していただき満足していただけるよう努力してまいりますので、今後ともよろしくご指導、ご支援をお願い申し上げます。

編集後記



委員長 石山 秀和
副委員長 豊浦 孝幸
大平 直昭
詫間 茂
友枝 俊陽
藤田 均
合田 隆胤

広聴広報委員会